

南牧村小中学校建設検討委員会 保護者説明会 発言録

日時 平成29年10月27日(金曜日)午後6時30分開会

場所 南牧村基幹集落センター

会議日程

- 1 開 会
- 2 会長あいさつ
- 3 事務局説明
- 4 質疑・意見
- 5 その他
- 6 閉 会

---

会議出席委員

嶋崎 稔夫 井出 松久 新海 昇 片桐 勝則 高見澤 俊彦 高見澤 正洋 井出 邦彦  
高見澤 みち子 高見澤 ふみ子 水澤 良光 高見澤 眞 新海 一禎 輿水 昌代  
松山 幸代 岡田 加佳 板山 笑子 嶋崎 一尚 渡邊 壽美

以上18名

欠席29名 菊池今朝造 新海 文人 矢野 勝彦 武井 晃 新海 勝則 菊池 武元  
渡邊 忠一郎 井出 将光 高見澤 美夏 上村 和加子 今井 澄江 湯浅 麗  
江川 尚友 井出 永一 湯浅 夏美 高見澤 臣美 井出 正吉 新海 秀幸  
坪井 則男 井出 昭彦 薩田 美穂 天川 千保香 菊池 俊志 輿石 剛  
高見澤 俊彰 宮下 博満 井出 實 井出 泉 林 崇介

---

事務局職員出席者

総務課 なし

教育委員会 教育長 井出 英夫 教育次長 井出 浩美 学校教育係長 井出一生  
今井 征弥

---

保護者出席者数

南小区 10名

北小区 1名 計11名

開会 午後6時30分

---

◎開会

事務局井出次長 開会を宣言する

### ◎会長あいさつ

渡邊壽美会長 あいさつ

### ◎事務局説明

事務局井出次長 資料説明

### ◎質問・意見

保護者菊池氏 建設費の財源について、補助基準を超過する支出が多いと承知している。

村の財源負担として辺地債があるが、2カ所の候補地は辺地債の対象地域か。

井出教育長 森下地区は対象外だが、割り落としにより積算されるため辺地債の対象となる。

保護者菊池氏 野辺山は雄大な八ヶ岳があり、すごくいい景色である。

井出教育長 辺地債は枠があるので、借入時には道路事業を一旦やめて重点的に学校建設に充てることになる。事業規模はかなり大きなものになると承知している。

保護者菊池氏 学校建設に充てられる基金額はどのくらいあるか。

井出教育長 社会教育整備基金が約3億円ある。

保護者菊池氏 一番興味のある、どこに造るのかは、委員会で期限を切って決めるのか。委員会で決めて村長に答申するのか。

井出教育長 委員会で決まればいいが、まだ議論の途中なので何とも言えない。

保護者佐々木氏 委員会では一体型の小中一貫にすると決まっているのか。今の建物を利用した分離型の小中一貫は考えていないのか。

井出教育長 少子化と老朽化が大きな課題であるので、新しく建てるのであれば小中一貫教育を新しい学校で行おうというもの。

事務局井出次長 この委員会で分離型を否定しているわけでないが、委員の意見の中に分離型が出ていない。多数意見のある一体型の新しい学校をどこに造るか議論している。

新海一禎 委員 説明が分かりづらい。委員には分離型の意見がいたが、小学校高学年になると授業が難しくなるので、教科担任制により中学校の先生が小学校で教えるのが望ましい。分離型では移動が不便なので施設一体型で話が進んでいる。いま小4ギャップという問題がある。難しい勉強になっていく時に中学校の先生がいることがすごくいいと思う。中学校施設は作った当時から雨が漏れている。つぎはぎだらけでいい学校といえない。

保護者吉澤氏 学校建設地はどのような過程でいつごろ決まるのか。

井出教育長 いくつかの候補地が2つに絞られて来たところであり、来月の説明会の意見を次の委員会に報告していく。まだどうなっていくか分からない。

渡邊会長 教育長の言う通りこれから決まるか分からないが委員会が進んで行くと理解をされたい。

**保護者三井氏** どんな施設を作ってどのくらいの面積になるのか。

**事務局井出次長** 1学年1学級なので普通学級9つに特別支援学級が小中の2つずつできるとして13教室に専科などの教室や図書室などが必要になる。南小は3万㎡あるが、それだけでは狭いと思われる。校舎以外に調理場、教職員寮とスクールバスの車庫が必要なので、実際の設計にならないと分からないが、なるべく東西一列の校舎で中央に職員室や昇降口があるのが望ましい。グラウンドは校舎の南側にあって、職員室から校庭が眺められる状況がいいと委員会では言われている。

**保護者三井氏** 公民館とかも含んでいるのか。

**事務局井出次長** 今の中に施設の複合化は含んでいない。そうするにはもっと面積が必要になる。どこに造るかによるが、必要性がなければ複合化する必要がないので、学校だけを考えればいいことになる。児童クラブも同じ敷地内に欲しいとなると、放課後子ども達の居場所も作っていかなければならないので、面積が減ることはなく増えていくだろう。広い土地は欲しいところ。

**保護者菊池氏** 詩情的だが南小のがいい。なぜかという日本一という枕詞がある。役場は川上村が日本一高い。PRする上でも日本一の学校で、その後ろには雄大な八ヶ岳があるのはすごいPRになる。校長に質問だが南小の悪い点で、教職員は佐久地方からの通勤が困難というのは、どういうことか。長野県採用で辞令一枚でどこへでも行くものではないのか。

**井出教育長** 辞令一つでどこへでも行くものであるが、学校の先生で家庭を持ってかつ子どもを持つと自宅を構えることになるので、そこから通勤できる範囲でと望むのは理解できること。南小では結婚して通っている人も単身で来ている方もいる。一般論だが県内どこの学校でも山間地は中堅クラスの配置が厳しいと言える。南小だけがだめではない。

**保護者菊池氏** 辺地債を使ってみんなが住民票を移すような素敵な住宅を作ってください。

**板山委員** 土地勘がないので候補地が出せない。みんなから意見を聞いて決めていけばいい。

**井出教育長** どこでもいいなら用地交渉から初めて大変な時間がかかることになる。

**新海委員** 独身の人も含めてみんなで盛り上がっていかないと、いい学校はできない。次の委員会で、住民全体の説明会を開くように提案してはどうか。

**保護者渡邊氏** 平沢から中学校までは低学年は大変になる。南小になっても海尻は大変。バスを使わずに行ける地域との差がある。各地域で説明会をして、いい方向に持って行ってもらいたい。

**井出教育長** 決まったことは説明していく。スクールバスは子どもの負担についても部会で詰めていく。場所が決まれば細かく運行を詰めていく。佐久穂ではバスの運行が一番の課題で毎年微調整しながらやっている。

**嶋崎委員** 渡邊さんが言ったのは、平沢から小学校1年生が中学まで通うのは負担が大き

いから言ったと思う。スクールバスの運行がどうこうの話ではない。平沢から海ノ口まで通うより野辺山までの中間地点がいいということではないのか。学校の場所の問題かバスの問題か。

**保護者渡邊氏** 両方。

**新海委員** 環境は金で買えないから南小に作るべきだ。日本一の冠は必要。環境が厳しい寒いなんてどうでもいい。それより日本一だとか自慢できることが大切。風通しがよく、広大にそびえる八ヶ岳、金で買えない自然環境がいっぱいある。

**井出教育長** 次回11月10日にも誘い合わせでの参加を願う。

---

#### ◎閉会の宣告

**渡邊会長** 閉会を宣言。

閉会 午後8時30分